

平成30年度事業報告

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

1. 概要

本年度末の会員数は、学生会員が増えたものの、個人会員が若干減ったことにより、昨年度末同等の4,331名であった。

理事会では、年間を通して学術講演大会をはじめとする主要行事や研究助成・国際交流支援等について審議したほか、財政基盤の強化・安定化、運営の適正化に向けて討議した。本会の持続的な発展に向けて専門委員会として発足した「将来構想委員会」「財務委員会」は頻度高く開催され、喫緊重要課題はもとより、中・長期的な課題の把握と方策について継続して検討を行い理事会に提言した。

春秋の学術講演大会は、第85回大会を東京理科大学葛飾キャンパスで、2018年秋季大会を金沢大学角間キャンパスで開催した。何れも講演、シンポジウムが活発に行われ、併せて企画した企業の展示等も盛況で成功裏に終えた。

会誌は、本年1月より、論文の早期公開を行うとともに論文以外の学術情報についても多種多様な分野での情報発信となるよう、論文のみを電子化した会誌「Electrochemistry」(年6回)と測定法などの特集、委員会便り等の読み物を中心に編集する季刊誌「電気化学」(年4回)を発行する改定を行った。

普及委員会主催の電気化学セミナー(年4回)は、セミナー3が台風による影響で中止となったものの、基礎から応用・実用までの最新情報提供や、初心者のための測定法の実習など充実した内容が評価され多くの参加者があった。

支部、専門委員会、研究技術懇談会も時宜に合ったテーマ設定での講演会、研究会等を積極的に実施するとともに、若手研究者の育成・交流等を活発に行った。

2. 平成30年3月定時総会

平成30年3月6日(火)電気化学会本部建物内会議室(東京)において、代議員総数70名のうち45名(議決権行使書提出者含む)が出席し、開催した。

第1号議案	2017年度事業報告承認の件
第2号議案	2017年度決算報告・監査報告承認の件
第3号議案	2018年度改選役員案承認の件
第4号議案	名誉会員承認の件
第5号議案	会費免除者承認の件

審議の結果、全ての議案は議決権行使書による出席を含めた出席代議員の議決権の過半数の賛成があったので、原案通り承認された。

3. 臨時総会

平成30年11月6日(火)、電気化学会本部建物内会議室(東京)において、代議員総数70名のうち出席者54名(議決権行使書提出者含む)が出席し、開催した。

議案 定款の変更(新しい会員カテゴリーの創設)

審議の結果、議決権行使書による出席を含め総代議員の半数以上が出席し、総代議員の議決権の3分の2以上の賛成があったので議案は原案通り承認された。

3. 本部の事業活動

(1) 理事会

回	開催年月日	主要議事事項	会議結果
第39回	2月16日	1. 会費免除者について 2. 大会学術企画委員会からの審議事項 3. 平成30年度定時総会提出議案について	全議案承認された
第40回	3月6日	平成30年度会長、副会長、業務執行理事の選任	同上
第41回	4月7日	1. 編集業務の業務委託と制作費について 2. 大会関係審議事項 3. 平成30年度上期(第46回)若手研究者国際交流支援選考結果 4. 平成30年度後期(第47回)若手研究者の国際交流支援の募集 5. 加藤科学振興会 加藤記念賞の候補者推薦 6. 平成31年度各賞推薦者募集・選考スケジュール 7. 燃料電池委員会の規約改定について 8. 業務執行理事の追加選任 9. 平成30年度各委員会委員の選任	同上
第42回	7月13日	1. 加藤科学振興会 加藤記念賞への推薦候補者選考 2. 大会学術企画委員会からの提案 (1) 春季大会における学生の発表資格 (2) ポスターセッションの取扱い (3) 新たなシンポジウム企画 (4) シンポジウムへの企業スポンサーの取扱い 3. 編集委員会からの提案(学会誌の情報資源の有効活用) 4. 大会講演の抄録の取扱い(J-Stageへの収録) 5. PRiME2020 幹事委員の選任 6. 公益社団法人認定と財務対応 7. 特定費用準備資金取扱規程 8. 本会事務局就業規則等の改定(給与、退職金、パワハラ等含む) 9. 電気化学会倫理規程	同上
第43回	9月21日	1. 収支相償解消及び遊休財産圧縮計画 2. 本会の会長任期について 3. 大会学術企画委員会からの審議事項 4. 災害被災地への支援について 5. 平成30年度後期(第47回)若手研究者の国際交流支援の選考結果 6. PRiME2020 デイビジョン担当委員の選任 7. 東京応化科学技術振興財団からの助成候補者の推薦 8. 編集委員会からの審議事項 9. 平成31年度予算編成 10. 2018年度電気化学会工場見学会開催について 11. 現役理事紹介の学生会員の入会費免除について	同上
臨時理事会	11月6日	PRiME2020の収益分配について	同上
臨時総会	1月16日	新たな会員カテゴリー(大会学生会員)の創設	同上
第44回	12月14日	1. 2019年度電気化学会各賞受賞選考 2. 大会関係 3. 大会における特定シンポジウムへの企業スポンサー(寄付)の取扱い規則(案) 4. 名誉会員の推薦 5. 2019年度功績賞受賞候補者の推薦 6. 会費免除者の推薦 7. 東京応化科学技術振興財団研究助成・国際交流助成候補者の選考	同上

	8. 2019 年度事業計画と収支予算 9. 2019 年度定時総会議案について 10. 特定費用準備資金化承認 11. 就業規則改定 12. 経理規定改定 13. 役員選考委員会規約変更について 14. 郵便振替用紙の廃止 15. 新規入会における年会費支払い方法変更について 16. 本会と ISE の関係について 17. 会誌における教員公募の料金化について 18. 将来構想委員会提言について 19. 加藤記念講演講師の選任 20. 各賞表彰状の変更 21. 季刊誌会誌「電気化学会」行間拡大	
--	---	--

※会員の入退会、支部・委員会・研究懇談会の開催計画、共催、協賛、後援事業の承認、会計報告、編集報告は定例議題として毎回審議・報告

(2) 業務執行理事会 (開催5回) 議長：辰巳砂 昌弘 (大阪府立大学)

会長、副会長及び業務執行理事で構成し、原則として理事会開催前に開催し、理事会の効率化をはかるために理事会へ付議事項を協議するとともに、理事会の決定事項以外の運営に関する重要事項を決定するほか、学会経営に関する諸問題の討議や情報交換等を行った。

(3) 編集委員会 (開催5回) 委員長：金村 聖志 (首都大学東京)

①編集理事・幹事会、編集委員会で会誌の発行状況を確認するとともに、論文、特集、読み物等の編集方針、内容につき討議・決定を行った。

②会誌 i) 「Electrochemistry」

論文のみ掲載する電子媒体。J-Stage にアップしフリーアクセス制
(年6回：1、3、5、7、9、11月発刊)。

ii) 「電気化学」

測定法や支部・委員会便りなど、読み物やコミュニケーションを主体とする
季刊誌 [年4回：春(3月)、夏(6月)、秋(9月)、冬(12月)発刊]
発行部数 14,000部(累計)。

(4) 役員選考委員会 (開催2回) 委員長：田中 淳 (昭和電工株式会社)

役員等選考委員会規則に従って、本会次期役員(2019年度)の選考を行った。

(5) 各賞選考委員会 (開催2回) 委員長：辰巳砂 昌弘 (大阪府立大学)

表彰規則に従って、2019年度各賞の選考を行った。

[平成30年度]

賞名	氏名・研究テーマ等
功績賞	板谷 謹悟 (東北大学)、大塚俊明 (北海道大学)
学会賞(武井賞)	加納 健司 (京都大学大学院農学研究科) 「酵素機能電極反応の基礎と応用」
学術賞	駒場 慎一 (東京理科大学 理学部第一部) 「リチウム・ナトリウム・カリウムイオン蓄電池に関する体系的研究」
進歩賞(佐野賞)	作田 敦 (大阪府立大学大学院工学研究科) 「硫化物系電極活性物質及び固体電解質の創製と固体界面の構築による次世代電池研究の新展開」
	西 弘泰 (東京大学生産技術研究所) 「金属および半導体ナノ粒子の電気化学的・光電気化学的応用に関する研究」
	高瀬 舞 (室蘭工業大学 大学院工学研究科) 「高次構造をもつ半導体・金属複合機能性粒子の創製と応用」

女性躍進賞	白仁田 沙代子 (長岡技術科学大学 産業融合トップランナー養成センター) 「固体高分子形燃料電池用の電極触媒および金属セパレータに関する研究」
	田中 優実 (東京理科大学 工学部工業化学科) 「無機系エネルギー変換材料・デバイスの開発研究」
論文賞	鈴木耕太、加藤 大、原 康介、矢野隆章、平山雅章、原 正彦、菅野了次 (東京工業大学、産業技術総合研究所、JFE) Composite Sulfur Electrode for All-solid-state Lithium-sulfur Battery with Li ₂ S-GeS ₂ -P ₂ S ₅ -based Thio-LISICON Solid Electrolyte [Vol. 86-1 号, p. 1-5]
	山中恵介、中西康次、渡辺 巖、太田俊明 (京都大学) Operando Soft X-ray Absorption Spectroscopic Study of an All-solid-state Lithium-ion Battery Using a NASICON-type Lithium Conductive Glass Ceramic Sheet [Vol. 86-3 号, p. 128-133]
	内野陽介、小林貴之、長谷川伸司、永島郁男、砂田良雄、真鍋明義、錦 善則、 光島重徳 (横浜国立大学) Dependence of the Reverse Current on the Surface of Electrode Placed on a Bipolar Plate in an Alkaline Water Electrolyzer [Vol. 86-3 号, p. 138-144]
	辻 悦司、松浦志紀、青木芳尚、幅崎浩樹 (北海道大学、鳥取大学) Diffusion-controlled Growth of TiO ₂ Mesoporous Anodic Films in Hot Phosphate/glycerol Electrolytes [Vol. 86-4 号, p. 184-189]

(6) 褒賞等推薦委員会 (開催4回) 委員長: 高橋 英明 (日本ケミコン株式会社)

褒賞等推薦委員会規則に従って、以下の支援・推薦等審議を行った。

①第46回及び47回若手研究者の国際交流支援

②東京応化科学技術振興財団の研究費助成・国際交流助成候補者の選考

③加藤記念賞 (加藤科学振興会) の候補者推薦選考

(7) 大会学術企画委員会 (開催2回) 委員長: 光島 重徳 (横浜国立大学)

大会実行委員会と連携して、電気化学会第85回大会、2018年秋季大会の企画・運営をした他、その後の開催場所として2019年秋季大会 (山梨大) 及び87回大会 (名古屋工業大) を選定した。

また、ポスターセッションから口頭発表を優先するなどの改革や、新たなシンポジウム企画の募集など、魅力ある大会となるよう新たな取り組みを行った。

①電気化学会第85回大会

i) 日程 3月9日 (金) ~11日 (日)

ii) 場所 東京理科大学 葛飾キャンパス

iii) 参加者 1,650名

iv) 講演数 827件

②2017年秋季大会

i) 日程 9月25日 (火) ~26日 (水)

ii) 場所 金沢大学 角間キャンパス

iii) 参加者 1,009名

iv) 講演数 455件

(8) 支部長・専門委員会委員長、研究技術懇談会主査及び業務執行理事との合同連絡会 (開催2回)

第85回大会及び2018年秋季大会時に開催。

大会学生会員の創設や特定費用準備資金化など重要な運営課題の説明と議論を行った。

(9) 電気化学普及委員会 (開催5回) 委員長: 小浦 節子 (千葉工業大学)

電気化学の普及・啓発のため以下の電気化学セミナーを定期的実施。電気化学全般にわたる基礎から実践まで幅広いテーマと充実した講師陣が好評で多くの参加があった。

①電気化学セミナー1「最先端電池技術ー2018」

- i) 日 時 1月23日(火)～24日(水)
- ii) 場 所 タワーホール船堀 大ホール
- iii) 講義数 18件
- iv) 参加者 191名

②電気化学セミナー2「初心者のための電気化学測定法ー基礎編」

- i) 日 時 6月8日(金)
- ii) 場 所 東京理科大学 記念講堂
- iii) 講義数 5件
- iv) 参加者 116名

③電気化学セミナー3「初心者のための電気化学測定法-実習編」

- i) 日 時 9月4日(火)～5日(水)
- ii) 場 所 東京工業大学大岡山キャンパス
- iii) 講義数 11件 ※台風のため中止

④電気化学セミナー4「研究・開発のための電気化学測定

ー一次世代電池開発に役立つ解析・評価技術ー」

- i) 日 時 11月6日(火)
- ii) 場 所 東京理科大学 森戸記念館
- iii) 講 演 3件
- iv) 参加者 30名

⑤電気化学会主催見学会(関東支部共催)

- i) 日 時 12月6日(木)
- ii) 場 所 三菱ケミカル(株) 横浜研究所
- iii) 内 容 人工光合成の実験、分析器を見学
- iv) 参加者 17名

(10) 産官学フォーラム運営委員会(未開催) 委員長:池谷 知彦(電力中央研究所)

フォーラムは支部と共催することとなっており、2018年度は関西支部で開催の予定であったが他のイベントと重なったことから翌年に延期。

(11) 男女共同参画推進委員会(開催2回) 委員長:斉藤美佳子(東京農工大学)

①「女性躍進賞」応募要件の検討・変更

②85回大会、2018年秋季大会での同委員会主催の「ランチ付き講演会」を企画・実施。

第85回大会時に行われた学生と企業のマッチングである「企業説明会」にも参画し、学生会員のキャリア形成の支援も行った。

(12) 広報委員会

本会ホームページの大幅改訂を実施。インパクトのあるトップ画面の制作やコアコンテンツの整備、既存データの見直し等を行なった。2019年3月末公開予定。

(13) 財務委員会

本会の財務の適正化・健全化に向けて現状分析を行ない、対応について議論し具体的な方策を理事会に提案した。特に収支相償、遊休財産保有規制の内容周知と特定費用準備資金の創設を含めた対応を理事会と連携して行なった。

① 財務委員会の開催(1/17、4/24、7/25) 他、委員長・副委員長会議開催。

②財務状況説明会の実施(7/3)

(14) 将来構想委員会

長期的展望から、これからの学会像について議論・検討。主要な領域や新分野の取り込み、現在の委員会・研究技術懇談会の在り方等についても討議。また、会員の増強や国際活動など幅広い分野での意見交換を行なった。

①委員会の開催(1/17、4/24、7/25) 他、委員長・副委員長会議開催。

(15) その他の活動

①第37回加藤記念講演会(加藤科学振興会の支援により実施)

i) 日 時 3月10日(土)(第85回大会時)に開催。

ii) 講 師 益田 秀樹(首都大学東京 教授)

iii) テーマ 「アノード酸化でつくる規則ナノ構造」

②若手研究者交流会(若手研究者交流会実施支部への助成)

第24回若手研究者交流会(北海道支部)、第31回電気化学若手の会(東北支部)、第36回夏の学校(関東支部)、2018年東海地区ヤングエレクトロケミスト研究会(東海支部)、2018年北陸支部ヤングエレクトロケミスト研究会(北陸支部)、第2回関西電気化学研究会(関西支部)、トークショー・イン・九州2018(九州支部)

4. 支部の事業活動

(1) 北海道支部 支部長：幅崎 浩樹(北海道大学)

① 幹事会

i) 第1回常任幹事会(4月20日、メール審議)

ii) 第1回支部幹事会(10月18日、北海道大学工学部 材料・化学棟 5F MC527)

iii) 第2回支部常任幹事会(2018年12月26日、メール審議)

iv) 支部総会(2019年1月7日、北海道大学工学部 材料・化学棟 5F MC526)

① セミナー(共催を含む)

i) 化学系学協会北海道支部2018年冬季研究発表会(1月16日・17日、札幌)、394名参加

ii) 第34回ライラックセミナー・第24回若手研究者交流会(6月16日・17日、小樽)、122名参加

② 講演会

i) 学術講演会：北大理学研究院化学部門、物質科学フロンティアを開拓するAmbitious

リーダー育成プログラム、日本化学会北海道支部と共催(1月6日、北大理学部7号館7-310室)15名参加

ii) 学術講演会：北大理学研究院化学部門、総合化学院、日本化学会北海道支部と共催(8月2日、北大理学部7号館7-310室)、30名参加

iii) 学術講演会：北大理学研究院化学部門、物質科学フロンティアを開拓するAmbitiousリーダー育成プログラム、フロンティア化学教育研究センターと共催(8月3日、北大理学部7号館7-310室)、20名参加

(2) 東北支部 支部長：川田 達也(東北大学)

①総会、委員会

支部総会 11月25日 支部役員会9月7日、11月24日

② 講演会、セミナー(共催を含む)

i) 化学系学協会東北大会(9月15日～16日、秋田) 参加者540名(共催)

ii) 第32回電化東北若手の会(11月25日、福島) 参加者53名(主催)

iii) 第49回セミコンファレンス(11月25日～26日、福島) 参加者53名(主催)

③協 賛

i) 第18回夏休み子ども科学キャンパス(7月31日、8月1日、仙台)

ii) 第13回秋休み子ども科学キャンパス(10月9～10日、仙台) 参加者376名、東北大学、

仙台市教育委員会に協賛

(3) 関東支部 支部長：小林 範久 (千葉大学)

① 総会、幹事会

- i) 平成30年度総会、第417回幹事会・第119回サイエンスレクチャー(2月15日、東京)
- ii) 第418回幹事会、第120回サイエンスレクチャー(5月16日、東京)
- iii) 第419回幹事会、第121回サイエンスレクチャー(7月18日、東京)
- iv) 第420回幹事会、第122回サイエンスレクチャー(10月17日、東京)
- v) 第421回幹事会、第123回サイエンスレクチャー(12月13日、東京)

② セミナー、見学会

- i) 第47回先端科学セミナー「アノード酸化プロセスにもとづく微細構造形成と機能化」
(7月26日、東京) 参加者24名
- ii) 第36回夏の学校(8月30日～31日、八王子) 参加者69名
- iii) 第54回学際領域セミナー「光電気化学的応用のためのナノマテリアル設計」(10月4日、東京)
参加者21名
- iv) 2018年関東支部セミナー「先端計測技術による電極界面分析の新展開」(11月9日、東京)
参加者12名
- v) 平成30年度電気化学普及委員会・関東支部合同見学会「三菱ケミカル横浜研究所」
(12月6日、神奈川県) 参加者17名

(4) 東海支部 支部長：今西 誠之(三重大学)

① 総会、役員会

- i) 通常総会、幹事・常議員合同役員会、工場見学会(2月6日、小牧)
- ii) 幹事・常議員合同役員会(12月3日、名古屋)

② 講演会、研究会(共催を含む)

- i) 電気化学研究発表会 特別討論会「ナノ構造を利用するエネルギー変換」(11月3日～4日、名古屋)
参加者60名 (中化連秋季大会と共催)
- ii) 電気化学会東海支部・北陸支部合同シンポジウム(2018年東海地区ヤングエレクトロケミスト研究会、光電気化学研究会) (8月27～28日、上田)(北陸支部と共催) 参加者63名
- iii) 東海化学工業会セミナー「嗜好飲料を化学する」(11月15日、名古屋)
(東海化学工業会と共催) 参加者59名
- iv) 第42回有機電子移動化学討論会 および 第14回有機電子移動化学若手の会(6月28～30日、浜松)
(第42回有機電子移動化学討論会実行委員会と共催) 参加者89名

③ 協 賛

- i) 「接着講座マスターコース」日本接着学会中部支部に協賛
- ii) 「色材セミナー2018」に色材協会中部支部へ協賛
- iii) 「第42回基礎化学工学演習講座」化学工学会東海支部に協賛
- iv) 「第28回東海ミニシンポジウム」高分子学会東海支部に協賛
- v) 「第5回初歩からの化学工学数学演習講座」化学工学会東海支部に協賛
- vi) 「色材アドバンスセミナー2018」色材協会中部支部へ協賛

(5) 北陸支部 支部長：米沢 晋(福井大学)

① 総会、幹事会

- i) 通常総会・幹事会(1月26日、富山)
- ii) 幹事会(6月1日、富山)
- iii) 幹事会(9月26日、金沢)

②大会、講演会

- i) 春季大会(5月31日～6月1日、富山)参加者20名
- ii) 電気化学会東海支部・北陸支部合同シンポジウム(2018年ヤングエレクトロケミスト研究会・光電気化学研究会)(8月27日～28日、長野県上田)(東海支部と共催)参加者86名
- iii) 秋季大会、ECS日本支部共催
(9月26日、金沢)参加者19名

(6) 関西支部 支部長：石川正司(関西大学)

①総会、役員会

- i) 通常総会・講演会・見学会(2月1日、マクセル(株)大山崎)
- ii) 第1回役員会・幹事会(5月8日、関西大学 吹田キャンパス)
- iii) 第1回常任幹事会(3月14日、関西大学 吹田キャンパス)
- iv) 第2回常任幹事会(7月9日、関西大学 梅田キャンパス)
- v) 第3回常任幹事会(11月10日 キャンパスプラザ京都)
- vi) 第4回常任幹事会・第2回役員会・幹事会/顧問懇談会(12月19日、ホテルグランヴィア大阪)
- vii) 役員選考委員会(10月25日、関西大学 吹田キャンパス)

②セミナー、講演会、研究会

- i) 第58回電気化学セミナー(7月9日～10日、関西大学 梅田キャンパス)参加者273名
- ii) 第48回電気化学講習会(11月10日～11日、キャンパスプラザ京都)参加者182名
- iii) 第1回関西電気化学研究会(7月15日、大阪市立大学)台風の為中止
- iv) 第2回関西電気化学研究会(9月16日、京都大学 黄檗プラザ)参加者146名
- v) 第3回関西電気化学研究会(12月1日、神戸大学 神戸大学百年記念館)参加者315名

(7) 九州支部 支部長：中島 昭(日揮触媒化成株式会社)

①総会、役員会

- i) 第1回幹事会・総会(2月6日、佐賀)
- ii) 第2回幹事会(11月6日、佐賀)
- iii) 幹事常議員会(5月18日、福岡)

②大会、講習会、講演会(共催を含む)

- i) 春季見学会(2月6日、佐賀)※雪のため中止
- ii) 第55回化学関連支部合同九州大会(6月30日、北九州)参加者900名(化学関連九州支部と共催)
- iii) 「トークショー・イン・九州2018」(9月3日～4日、熊本)参加者58名
- iv) 第57回工業物理化学講習会(10月19日、福岡)参加者44名
- v) 秋季講演会(11月6日、佐賀)参加者15名
- vi) 秋季見学会(11月7日、熊本)参加者6名

③共催

- i) 「Bridging Biology and Chemistry Towards The Betterment of Humankind」(8月21日、九工大)に共催。

5. 専門委員会の事業活動

(1) 電池技術委員会 委員長：稲葉 稔(同志社大学)

①委員会と講演会

- i) 第390回電池技術委員会(1月31日、大阪)参加者66名
- ii) 第391回電池技術委員会(6月1日、東京)参加者87名
- iii) 第392回電池技術委員会(9月12日、名古屋)参加者61名
- iv) 第393回電池技術委員会(11月28日、大阪)第59回電池討論会開催時に実施
- v) 第394回電池技術委員会(12月11日、京都)参加者78名

- vi) 電気化学会第85回大会シンポジウム「電池の新しい展開」(3月9日～11日、東京理科大学)
- ②第59回電池討論会(11月27日～11月28日、大阪) 講演数457件、参加者総数2,480名(うち海外339名)
- ③新電池構想部会
 - i) 第102回講演会「ポストLiイオン電池としての空気電池」(1月11日、福岡)、参加者59名
 - ii) 第103回講演会「エコフレンドリー電池のための有機電極材料」(4月24日、豊中)、参加者53名
 - iii) 第104回講演会「高速蓄電デバイスと近未来社会への応用」(9月11日、小金井)、参加者92名
 - iv) 第105回講演会「電池材料のハイスループット探索」(10月17日、名古屋)、参加者44名
- ④出版
 - 「電池技術」第30巻を10月19日に出版
- ⑤電池技術委員会賞の表彰(11月28日、大阪)
- ⑥協賛・共催
 - 電気化学セミナー1などへの協力3件、電気化学会関東支部などへの協賛10件
 - 電気化学会第85回大会シンポジウム「電池の新しい展開」を大会実行委員会と共催するなど共催6件(1)
- (2) 腐食専門委員会 委員長：安住 和久 (北海道大学)
 - ①シンポジウム、セミナー
 - i) 社会基盤を支える腐食科学と表面処理技術「電気化学会第85回大会シンポジウム」(3月9日、東京理科大学)招待講演2件、参加者40名
 - ii) 社会基盤を支える腐食科学と表面処理技術「2018年電気化学秋季大会」(9月26日、金沢大学)招待講演1件、参加者40名
 - iii) コロージョン・ドリーム2018若手研究者セミナー(11月27日、北海道大学) 講演10件、参加者24名
- (3) 溶融塩委員会 委員長：竹中 俊英 (関西大学)
 - ①総会、役員会
 - i) 総会・第1回役員会(1月31日、京都)
 - ii) 第2回役員会(6月29日、米沢)
 - iii) 第3回役員会(10月12日、市川)
 - iv) 第4回役員会(11月15日、東京)
 - ②委員会、討論会
 - i) 第195回委員会(1月31日、京都) 参加者31名
 - ii) 電気化学会第85回大会シンポジウム「溶融塩化学の最前線」(3月9日～10日、東京) 講演28件
 - iii) 第196回委員会(6月29日、米沢) 参加者15名
 - iv) 第47回溶融塩化学講習会(9月13日、仙台) 参加者8名
 - v) 第197回委員会・見学会(6月29日、市川) 参加者17名
 - vi) 第50回溶融塩化学討論会(11月14日～11月15日、東京) 参加者113名
 - ③出版
 - 「溶融塩および高温化学」発行
 - 第61巻 第1号(1月31日)、第2号(6月29日)、第3号(10月12日)
 - ④表彰
 - i) 平成29年度溶融塩賞授与(1月31日)
 - ii) 平成30年度溶融塩奨励賞授与(11月15日)
- (4) 電子材料委員会 委員長：新宮原 正三 (関西大学)
 - ①委員会
 - i) 第129回委員会(6月21日、東京)
 - ii) 第130回委員会(11月2日、東京)

- iii) 第131回委員会 (12月13日、東京)
- ②講演会(共催を含む)
 - i) 第82回半導体・集積回路技術シンポジウム(8月30日～31日、東京) 参加者95名
 - ii) 電気化学会第86回大会「電子材料及びナノ機能素子技術」(3月29日、京都)
- (5) 電解科学技術委員会 委員長：蜂谷 敏徳 (旭化成株式会社)
 - ①総会、役員会、委員会
 - i) 総会・第1回役員会・第104回委員会(2月2日、東京)
 - ii) 第2回役員会・第105回委員会(6月7日、兵庫)
 - iii) 第3回役員会・第106回委員会(9月20日、大阪)
 - iv) 第4回役員会(11月21日、横浜)
 - ②討論会・研究会
 - i) 第42回電解技術討論会ーソーダ工業技術討論会ー「持続的成長社会にむけたフロンティアとしての電解技術」(11月21日～22日、横浜) 参加者105名
 - ii) 第28回電極材料研究会(7月20日、長野) 参加者19名
 - iii) 第19回R&D研究懇談会(6月7日、兵庫) 参加者36名
 - iv) 第29回電解プロセス研究会(9月20日、大阪) 参加者17名
 - v) 電気化学会第85回大会シンポジウム「電解技術の新展開」(3月9日、東京)
 - ③表彰
委員会賞の表彰(11月21日)
- (6) 化学センサ研究会 会長：丹羽 修 (埼玉工業大学)
 - ①研究会(共催を含む)
 - i) 第91回化学センサ研究会(1月19日、名古屋) 参加者87名
 - ii) 第92回化学センサ研究会(8月23日～24日、京都) 参加者75名
 - iii) 電気化学会第85回大会「第63回化学センサ研究発表会」(3月9日～11日、東京)
 - iv) 電気化学秋季大会「第64回化学センサ研究発表会」(9月25日～26日、石川)
 - ②出版
「Chemical Sensors」の発行 Vol. 34 No. 1(3月31日)、Vol. 34 No. 2(6月30日)、
Vol. 34 No. 3(9月30日)、Vol. 34 No. 4(12月31日)、Vol. 34 Supplement A(3月9日)
Vol. 34 Supplement B(9月25日)
 - ③表彰
平成30年度(第21回) 清山賞
平成30年度(第9回) 碓山賞
 - ④協賛
 - i) ISE 22nd Topical Meeting (資金援助)
- (7) キャパシタ技術委員会 委員長：森田昌行 (京都大学)
 - ①研究会
 - i) 第1回研究会 (1月25日、大阪) 参加者57名
 - ii) 第2回研究会 電気化学会第85回大会, シンポジウム「キャパシタ技術の新しい展開」(3月9日～11日、東京)
 - iii) 第3回研究会「EV・自動運転と蓄電デバイス」(7月27日、東京) 参加者115名
 - iv) 第4回研究会 2018年電気化学会秋季大会, シンポジウム「キャパシタ技術の新しい展開」(9月25日～26日、石川)
 - ②運営役員会
 - i) 第1回運営役員会(1月25日、大阪)

- ii) 第2回運営役員会(3月10日、東京)
- iii) 第3回運営役員会(7月27日、東京)
- iv) 第4回運営役員会(9月25日、石川)
- v) 第5回運営役員会(11月1日、大阪)

③共催／協賛／協力行事

- i) 第104回新電池構想部会
主催：公益社団法人電気化学会 電池技術委員会
平成30年9月11日（東京農工大学 小金井キャンパス，東京都小金井市）
- ii) 第59回電池討論会
主催：(公社)電気化学会 電池技術委員会
平成30年11月27日～29日（大阪国際会議場，大阪府大阪市）

④講習会

- i) 第2回電気化学キャパシタ講習会（11月1日、大阪）参加者40名
- (8) エネルギー会議 議長：太田 健一郎（横浜国立大学）

①幹事会

- i) 第46回幹事会(3月9日、東京)
- ii) 第47回幹事会(6月14日、神奈川)
- iii) 第48回幹事会(11月19日、東京)

②研究会

- i) 電気化学会第85回大会シンポジウム「電力貯蔵技術の新展開」（第42回電力貯蔵技術研究会）
（3月9日、東京）
- ii) 第43回電力貯蔵技術研究会 ハマウイング実証施設 見学会(6月14日、神奈川)
参加者19名
- iii) 第44回電力貯蔵技術研究会 講演会(11月19日、東京)
参加者41名

③広 報

電力貯蔵技術研究会ニュースのメール配信

6. 研究技術懇談会の活動

- (1) 光電気化学研究懇談会 主査：昆野 昭則（静岡大学）

①シンポジウム

- i) 電気化学会第85回大会シンポジウム「光電気化学とエネルギーの変換」（3月9日～11日、東京）
- ii) 2018年電気化学秋季大会シンポジウム「同上」（9月25日～26日、金沢）

②表 彰

第14回Honda-Fujishima Prizeの授与

- (2) 燃料電池研究会 主査：内田 裕之（山梨大学）

①セミナー、シンポジウム

- i) 第139回セミナー(4月10日、東京)「市場拡大を狙った燃料電池触媒開発の取組み」参加者32名
- ii) 第140回セミナー(7月13日、横浜)「水素サプライチェーン技術の開発現状と今後の課題」
参加者30名
- iii) 第141回セミナー(10月31日、東京)「最先端計測法による電極触媒の解析」参加者36名
- iv) 第142回セミナー(12月7日、東京)「海外学会における燃料電池関連の発表紹介」参加者32名
- v) 電気化学会第85回大会シンポジウム「燃料電池の展開—材料からシステムまで」
（3月9日～11日、東京）
- vi) 第25回燃料電池シンポジウム(5月17日～18日、東京)

②協賛

- i) 「第47回先端科学セミナー」 関東支部に協賛
- ii) 「平成30年度第3回研究会」 キャパシタ技術委員会に協賛
- iii) 「第2回電気化学キャパシタ講習会」 キャパシタ技術委員会に協賛
- iv) 「第48回電気化学講習会」 関西支部に協賛
- v) 「第59回電池討論会」 電池技術委員会に協賛

(3) クロモジェニック研究会 主査：吉村 和記（産業技術総合研究所）

①幹事会

- i) 第1回（3月9日、東京）

②研究会、シンポジウム

- i) 電気化学会第85回大会シンポジウム「クロモジェニック材料の新展開」（3月9日、東京）
- ii) Workshop on Smart Window and Architecture（9月3日、名古屋）

(4) 蛍光体研究懇談会 主査：今村 伸（株）日立製作所

①総会・幹事会

- i) 第1回（2月16日、東京）
- ii) 第2回（6月1日、東京）
- iii) 第3回（8月31日、東京）
- iv) 第4回（11月30日、東京）
- v) 臨時幹事打合せ（10月26日、東京）

②講演会、セミナー

- i) 第371回（2月16日、東京）
- ii) 第372回（6月1日、東京）
- iii) 第373回（8月31日、東京）
- iv) 第4回蛍光体基礎技術セミナー（9月1日、東京）
- v) 第374回（11月30日、東京）

③表彰

平成29年度蛍光体賞授与（2月16日）

(5) ナノ・マイクロファブリケーション研究会 主査：北本 仁孝（東京工業大学）

①講演会、見学会、研究会（共催を含む）

- i) 電気化学会第85回大会シンポジウム「マイクロ～ナノ構造形成のための先端技術」（3月9、10日、東京）参加者60名
- ii) 合同研究会（4月20日、東京）表面技術協会・表協マイクロ部会との共催 参加者20名
- iii) 合同見学会（10月3日、つくば市）産業技術総合研究所
表面技術協会・表協マイクロ部会、JIEP・マイクロファブリケーション研究会との共催 参加者20名
- iv) 2018年電気化学会 秋季大会シンポジウム「マイクロ～ナノ構造形成のための先端技術」（9月25日、金沢）参加者60名
- vii) 合同研究会（12月12日、東京）表面技術協会・表協マイクロ部会との共催 参加者30名

(6) 分子機能電極研究会 主査：北村 房男（東京工業大学）

①講演会

- i) 電気化学会第85回大会シンポジウム「分子機能電極—界面電子移動制御とその応用」（3月9日～11日、東京）参加者60名
- ii) 2018年電気化学会秋季大会シンポジウム「分子機能電極—界面電子移動制御とその応用」（9月25日～26日、金沢）参加者70名

(7) 生物工学研究会 主査：舟橋 久景(広島大学)

①講演会

- i) 電気化学会第85回大会シンポジウム「生命科学と電気化学」(3月9日～11日、東京理科大学 葛飾キャンパス) 一般講演46件、特別講演3件
- ii) 電気化学会秋季大会「生命科学と電気化学」(9月25日～26日、金沢大学 角間キャンパス) 一般講演40件、特別講演4件
- iii) 幹事会 (3月9日 東京理科大学 葛飾キャンパス) 参加者10名

(8) 固体化学の新しい指針を探る研究会 主査：高村 仁(東北大学)

① 幹事会

- i) 第1回(3月10日、東京)
- ii) 第2回(6月5日、東京)
- iii) 第3回(9月26日、金沢)
- iv) 第4回(11月26日、仙台)

② 研究会、講習会

- i) 第85回研究会(6月5日、東京) 参加者23名
- ii) 第86回研究会(若手の会：第14回固体イオニクスセミナーに合同の形式)(9月2-4日、湯沢)
- iii) 第87回研究会(11月26日、東京) 参加者30名
- iv) 電気化学会第85回大会シンポジウム「固体化学の基礎と応用—固体材料の合成・物性・反応性」(3月9日～11日、東京)
- v) 電気化学秋季大会シンポジウム「固体化学の新しい指針を探る」(9月25日～26日、金沢)

③表 彰

第15回田川記念固体化学奨励賞授与

(9) ナノ界面・表面研究懇談会 主査：星 永宏(千葉大学)

①講演会

- i) 電気化学会第85回大会シンポジウム「ナノスケール界面・表面の構造とダイナミクス」(3月9日～11日、東京) 参加者60名
- ii) 電気化学秋季大会シンポジウム「ナノスケール界面・表面の構造とダイナミクス」(9月25日～26日、金沢) 参加者50名

(10) 技術・教育研究懇談会 主査：綱島 克彦(和歌山工業高等専門学校)

①講演会

電気化学会第85回大会シンポジウム「明日をひらく技術・教育シンポジウム」(3月9日、東京)
2018年秋季大会シンポジウム「明日をひらく技術・教育シンポジウム」(9月26日、金沢)

②公開講座

小中学生向け公開講座「化学おもしろ実験」(10月20～21日、東京高専)
平成30年度高校生チャレンジ(12月1日、神戸大学百年記念館)

③表 彰

春季大会においてこれまで3回以上発表した東京高専専攻科(1名)、和歌山高専専攻科の学生(2名)に奨励賞を授与

(11) 有機電子移動化学研究会 主査：千葉 一裕(東京農工大学)

①委員会・幹事会

総会・常任幹事会

②講演会

- i) 電気化学会第85回大会シンポジウム「有機電気化学の進化と多様性」(3月9日～11日、東京) 参加者30名

- ii) 日本化学会第98春季年会「有機電子移動化学」(3月20～22日、千葉) 参加者70名
- iii) 「13th Manuel M. Baizer Memorial Symposium on Organic Electrochemistry」米国電気化学会第233回大会(5月13日～17日、シアトル、米国) 参加者50名
- iv) 第42回有機電子移動化学討論会- エレクトロオーガニックケミストリー討論会(6月28日～29日、浜松) 参加者100名
- v) 第14回有機電子移動化学若手の会(6月29日～30日、浜松) 参加者50名
- vi) 「New Trends in (Bio)-Molecular Electrochemistry」第69回ISE年会(9月2日～7日、ボローニャ、イタリア) 参加者50名
- vii) 2018電気化学秋季大会シンポジウム「有機電気化学から広がる新領域」(9月25日～26日、金沢) 参加者50名
- viii) 13th International Symposium on Organic Reactions (ISOR13) (11月22日～24日、新竹、台湾) 参加者200名

③広報

ニュースレターの発行

(12) 溶液化学懇談会 主査: 亀田 恭男 (山形大学)

①講演会

- i) 電気化学会第85回大会シンポジウム「溶液化学の新しい展開」(3月9日～11日、東京)
- ii) 第41回溶液化学シンポジウム(EMLG/JMLG Meeting 2018 との Joint Conference として開催、11月4日～8日、名古屋) 溶液化学研究会と共催

7. 会員状況

	個人	学生	名誉	シニア	特別法人	法人	賛助	合計
2017年度末	3,052	1,005	19	0	32	187	41	4,336
2018年度末	2,929	1,120	17	14	31	187	33	4,331
対昨年度増減	-123	115	-2	14	-1	0	-8	-5

8. 役員

(1) 理事

代表理事・会長	渡邊 正義	(横浜国立大学)
代表理事・副会長	辰巳砂昌弘	(大阪府立大学)
理事・副会長	村山 英樹	(株式会社地球快適化インスティテュート)
理事・副会長	井手本 康	(東京理科大学)
理事・副会長	高橋 英明	(日本ケミコン株式会社)
理事(庶務担当)	今林慎一郎	(芝浦工業大学)
理事(庶務担当)	佐藤 縁	(産業技術総合研究所)
理事(会計担当)	矢吹 聡一	(産業技術総合研究所)
理事(会計担当)	中村 暢文	(東京農工大学)
理事(編集担当)	入江 寛	(山梨大学)
理事(編集担当)	水畑 穰	(神戸大学)
理事	井上 博史	(大阪府立大学)
理事	葛西 重信	(東北工業大学)
理事	河西 奈保子	(首都大学東京)
理事	北川 雅基	(三菱ケミカル株式会社)
理事	酒井 剛	(宮崎大学)
理事	杉浦 隆	(岐阜大学)
理事	田中 淳	(昭和電工株式会社)

- 理事 武内 正隆 (昭和電工株式会社)
理事 玉光 賢次 (日本ケミコン株式会社)
理事 村越 敬 (北海道大学)
理事 米沢 晋 (福井大学)
- (2) 監事
柴田 正実 (山梨大学)、益田 秀樹 (首都大学東京)
- (3) 編集委員長
金村 聖志 (首都大学東京)
- (4) 顧問
桑畑 進 (大阪大学)、西方 篤 (東京工業大学)、平井 良典 (旭硝子株式会社)
- (5) 参与
堀場 達夫 (東京理科大学)、内山 俊一 (埼玉工業大学)
- (6) 代議員
忠永 清治 (北海道大学)、八木 一三 (北海道大学)、雨澤 浩史 (東北大学)、阿部 敏之 (弘前大学)、千葉 玲一 (日本大学)、馬飼野 信一 (産業技術総合研究所)、小林 範久 (千葉大学)、
湊脇 雄介 (産業技術総合研究所)、平山 雅章 (東京工業大学)、小森 喜久夫 (東京大学)、
小林 剛 (電力中央研究所)、近藤 剛史 (東京理科大学)、中村 暢文 (東京農工大学)、秀島 翔
(信州大学)、内田 裕之 (山梨大学)、松宮 正彦 (横浜国立大学)、藤原 忍 (慶應義塾大学)、
柳下 崇 (首都大学東京)、大窪 貴洋 (千葉大学)、小池あゆみ (神奈川工科大学)、高見 則雄 ((株)
東芝)、山脇 幸男 (旭化成 (株))、山田 耕太 (旭硝子 (株))、貞村 英昭 (TDK (株))、
菊池 政博 (日本化学工業株)、竹原 雅裕 (三菱ケミカル株)、岡田 拓也 (デンカ株)、
梅田 実 (長岡技術科学大学)、米沢 晋 (福井大学)、入山 恭寿 (名古屋大学)、大澤 善美 (愛知
工業大学)、栗田 典明 (名古屋工業大学)、児守 克典 (プライムアースEV エナジー (株))、
巽 広輔 (信州大学)、荒地 良典 (関西大学)、今村 淳子 (新日鐵住金 (株))、櫻井 芳昭 (産業
技術総合研究所)、白井 理 (京都大学)、鈴木 稔 (大阪ガス (株))、津田 哲哉 (大阪大学)、
藤原 直子 (産業技術総合研究所)、町田 信也 (甲南大学)、松尾 吉晃 (兵庫県立大学)、
松本 一彦 (京都大学)、盛満 正嗣 (同志社大学)、山本 雅博 (甲南大学)、小川 宏 (東ソー (株))、
清水 康博 (長崎大学)、中島 昭 (日揮触媒化成 (株))、林 灯 (九州大学)、後藤 琢也 (同志社大
学)、多田 英司 (東京工業大学)、松本 一 (産業技術総合研究所)、松澤 幸一 (横浜国立大学)、
安川 智之 (兵庫県立大学)、井上 博史 (大阪府立大学)、佐藤 縁 (産業技術総合研究所)、
昆野 昭則 (静岡大学)、干鯛 将一 (東芝燃料電池システム (株))、吉村 和記 (産業技術総合研
究所)、磯部 徹彦 (慶應義塾大学)、國本 雅宏 (早稲田大学)、栄長 泰明 (慶應義塾大学)、
舟橋 久景 (広島大学)、高村 仁 (東北大学)、星 永宏 (千葉大学)、城石 英伸 (東京工業高等専
門学校)、跡部 真人 (横浜国立大学)、早瀬 仁則 (東京理科大学)、斉藤美佳子 (東京農工大学)

事業報告附属明細書

平成30年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」
第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、
附属明細書は作成しない。